

## 第55回オールスター競輪[G I]の 選手選考方法・勝ち上がりトーナメント等について

### ～ファン投票を重視した選考基準！～

オールスター競輪は、ファン投票の結果によって出場選手及びドリームレース・オリオン賞レース出走選手が決定されることが大きな特徴の開催です。ファン投票得票数上位50名を出場選手に選抜する点や、ドリーム・オリオンともにファン投票の結果のみで選考するなど、お客様による投票の結果を重視した選考基準となっています。

<b>ファン投票対象選手</b>					
開催時S級S班及びS級1班在籍の全選手					
<b>出場選手</b>					
<ul style="list-style-type: none"> <li>① S級S班在籍者。</li> <li>② オールスター競輪に3回以上優勝した者（開催時S級1班に在籍）。</li> <li>③ ロンドンオリンピック自転車競技トラック種目ナショナルチーム。</li> <li>④ 第28回共同通信社杯（G II）決勝競走において第1位から第3位となった者。</li> <li>⑤ 上記①から④により選抜された者を除く、第55回オールスター競輪（G I）ファン投票における得票数順位の上位50名。</li> <li>⑥ 平成24年1月から平成24年6月までの期間（＝選考期間）における平均競走得点上位者を、上記①から⑤により選抜された者と合わせて125名に達するまで選抜する。</li> <li>⑦ 上記①から⑥により選抜された者を除く、選手選考委員会が特に推薦する者10名。</li> </ul>					
<b>シード競走選考基準</b>					
〔ドリームレース：1R〕（9名）	ファン投票得票数 1位～9位				
〔オリオン賞レース：1R〕（9名）	ファン投票得票数10位～18位				
〔特別選拔予選競走：1R〕（9名）	ドリーム・オリオンに選抜された者を除く <table style="display: inline-table; vertical-align: middle; border: none;"> <tr> <td style="font-size: 3em; vertical-align: middle;">}</td> <td style="padding-left: 10px;">(7) 共同通信社杯決勝戦1～3位</td> </tr> <tr> <td style="font-size: 3em; vertical-align: middle;">}</td> <td style="padding-left: 10px;">(1) 平均競走得点上位者</td> </tr> </table>	}	(7) 共同通信社杯決勝戦1～3位	}	(1) 平均競走得点上位者
}	(7) 共同通信社杯決勝戦1～3位				
}	(1) 平均競走得点上位者				

なお、上記**出場選手**⑦の選手選考委員会が出場推薦した選手、及び推薦理由は以下の通りです。

池尻 浩一	オールスター競輪連続17回出場等、過去の実績を評価し推薦。
阿部 康雄	関東上越地区のベテランであり、ファン投票上位選手である。更なる活躍を期待し推薦。
金子 真也	G I優勝を経験している地元選手である。また、ファン投票上位選手であることから推薦。
稲村 好将	地元選手であり、競走得点上位選手である。地元地区の期待を込めて推薦。
友定 祐己	中国地区のファン投票上位選手であり、魅力ある競走スタイルに期待し推薦。
松坂 洋平	南関東地区におけるファン投票及び競走得点上位選手であることから推薦。
飯野 祐太	北日本地区における競走得点上位選手である。先行選手として、活躍を期待し推薦。
大西 祐	四国地区のファン投票上位選手であり、若手有望選手として今後の可能性に期待し推薦。
才迫 勇馬	中国地区における若手の先行選手であり、近況の活躍を評価し推薦。
竹内 雄作	寛仁親王牌出場経験もある若手選手であり、今後の可能性に期待し推薦。

※なお、池尻浩一選手は「公務欠場」となっております。

# 競輪界唯一の5日制トーナメントを存分にお楽しみください!

第1日 [9/13(木)]	第2日 [9/14(金)]	第3日 [9/15(土)]	第4日 [9/16(日)]	第5日 [9/17(月・祝)]
---------------	---------------	---------------	---------------	-----------------

第2日 9月14日(金)は10R制となっております。

